

いのち

命には形がない  
しかし 母の胎内に宿った瞬間から  
紡いでいける

何を紡ぐのか・・・  
それは 十人十色

どうやって紡ぐのか・・・  
それも 十人十色

私はね  
言葉にするの

生きたい と

死んだ弟の分も生きていたい  
死んだ我が子の分も生きていたい

生きていくのが辛くても  
不治の病に悩みながらも  
私は生きていたい

曲がった手で 土をこねていた  
亡き恩人にも そう誓ったの